

# さあ青だ 踏み出す前に 再確認

4月6日（土）から15日（月）までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。

新入学・新学期を迎えるこどもや、雪解けが進み、活動期に入る自転車利用者が被害となる交通事故を防ぐため、ドライバーの安全運転に関する規範意識を高めるとともに、自転車利用者の交通ルール遵守、歩行者のマナー向上を図っていきましょう。

小学生が歩行中に死傷した事故の特徴では

- ・ 低学年（1～3年生）が約7割で1年生が最も多い
- ・ 登下校中に多く、全体の約6割である
- ・ 事故の中には歩行者側に飛出しや横断違反、信号無視などの違反がある

以上の3点などがあげられます。通学路においてはこどもの飛出し等が予想されることからスピードダウンを徹底し、予測運転に努めましょう。



# 梶西

南警察署  
011-552-0110  
梶西条交番  
011-561-3520  
伏見交番  
011-551-5474  
作成者  
福本 翔

## やめよう迷惑駐車

違法、迷惑駐車は、通行の妨害になるほか、交差点付近の事故の原因になったり、救急車や消防車等の緊急車両の妨げとなり、また歩行者事故や除雪作業の障害などの原因ともなります。様々な事故や障害の原因となりますのでやめましょう。



## ヒグマとの事故を防ぐために

4月は、ヒグマが冬眠から目覚め、食料を探して活動が活発となることから森が近い地域は注意しなければなりません。もし熊を目撃した際には警察までご連絡していただくと幸いです。



## 自転車には防犯登録とツーロックを

例年、雪解けを迎えると、自転車を利用する機会が増え、自転車の盗難被害が増加しますので

- ツーロック（補助錠の活用）
- 自転車防犯登録

自転車を利用する際には以上の2点を実施していただくと盗難防止に繋がります。

当交番管内でも例年主に複合商業施設などの駐輪場における被害が複数発生しています。

